

頭には宝冠をかぶる (推定)

首から下げて胸を飾る瓔珞

肩の下まで伸びる頭髪

衣の折れ、しわを精巧に表現

手首には腕輪 (釧) をはめる

衣の裾は台座まで垂れ下がる

瓔珞には花の装飾

宝冠から垂れ下がる瓔珞

手は禅定印を結ぶ

足を飾る瓔珞

足は跏趺坐 (足を組んで座る)

岩に敷物を敷いて座る

台座…岩の感じを出すために、土に鉄分を含ませる

0

5 cm

